

豊成小・藤田さん最優秀

大仙・給食献立コンテスト 地元食材使い炒め物



大仙市の小学5年生が給食メニューのアイデアを競う「ふるさと給食献立コンテスト」の表彰式が24日、市中仙庁舎で開かれた。最優秀賞に藤田莉緒さん（豊成小）の「杜仲豚と南外ほほえみかぼちゃの甘辛いため」が選ばれた。11月の給食メニューに登場する。

藤田さん考案の献立は、地場産の豚肉とカボチャなどを炒め、オイスターソースやみりん、しょうゆなどで味付けする。

コンテストを主催する市学校給食協会の齋藤靖会長から表彰状を贈られた藤田さんは「受賞はとてもうれしい。コンテストに応募するため、大仙市の地場産物について調べ、自慢できる食材がたくさんあることを学んだ」と述べた。

コンテストには371点の応募があり、地元の食材を上手に使い、給食の大量調理に適しているものが高く評価された。市内4カ所の給食センターは、藤田さんの献立と優秀賞3点の計4点のうち、最寄りの小学校に通う児童が考案した1点を11月の給食で提供する。

コンテストは食育を推進する目的で2011年から開催している。（佐藤拓）

優秀賞受賞者は次の通り。（敬称略）

栗津幸太（大曲小）、進藤陽夏（ひなつ、西仙北小）、森元椋太郎（高梨小）

（令和5年10月28日（土） 秋田魁新聞より一部抜粋）

